

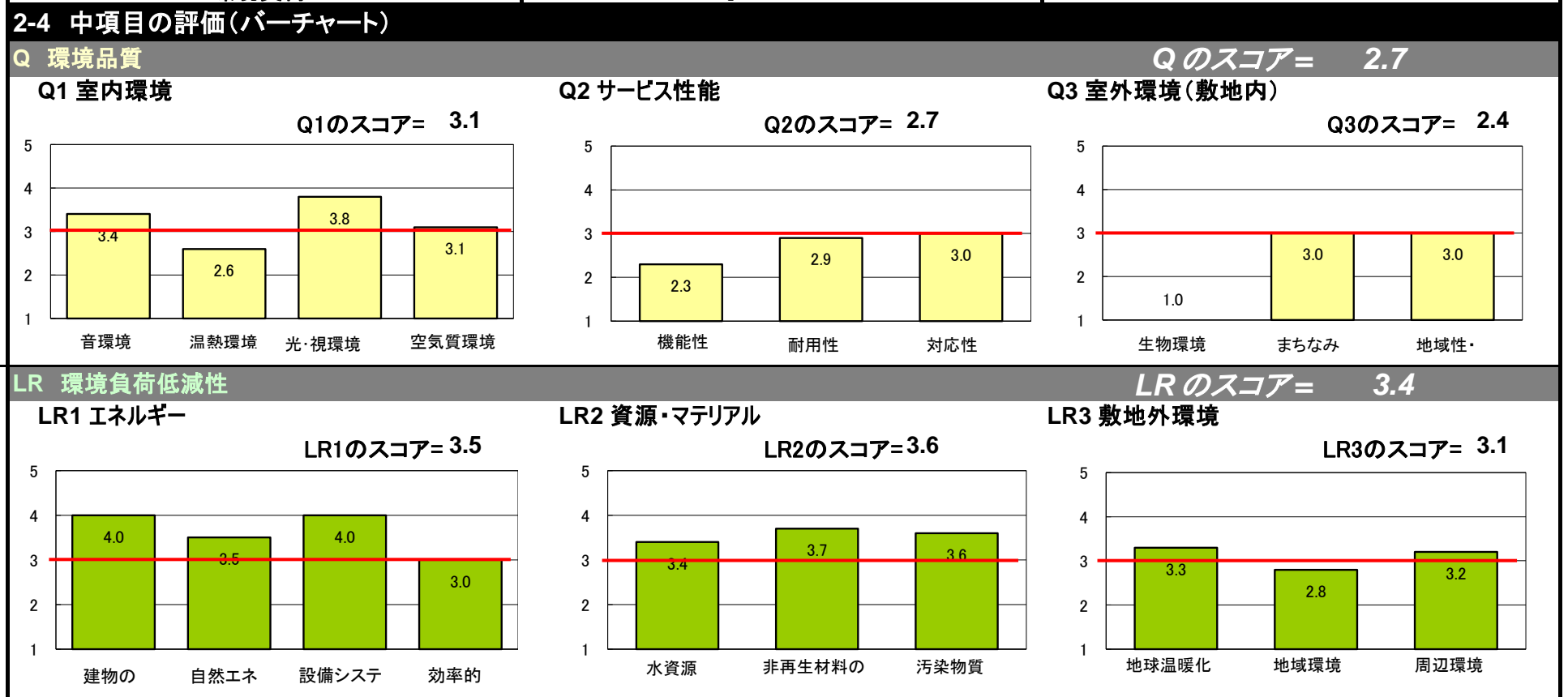
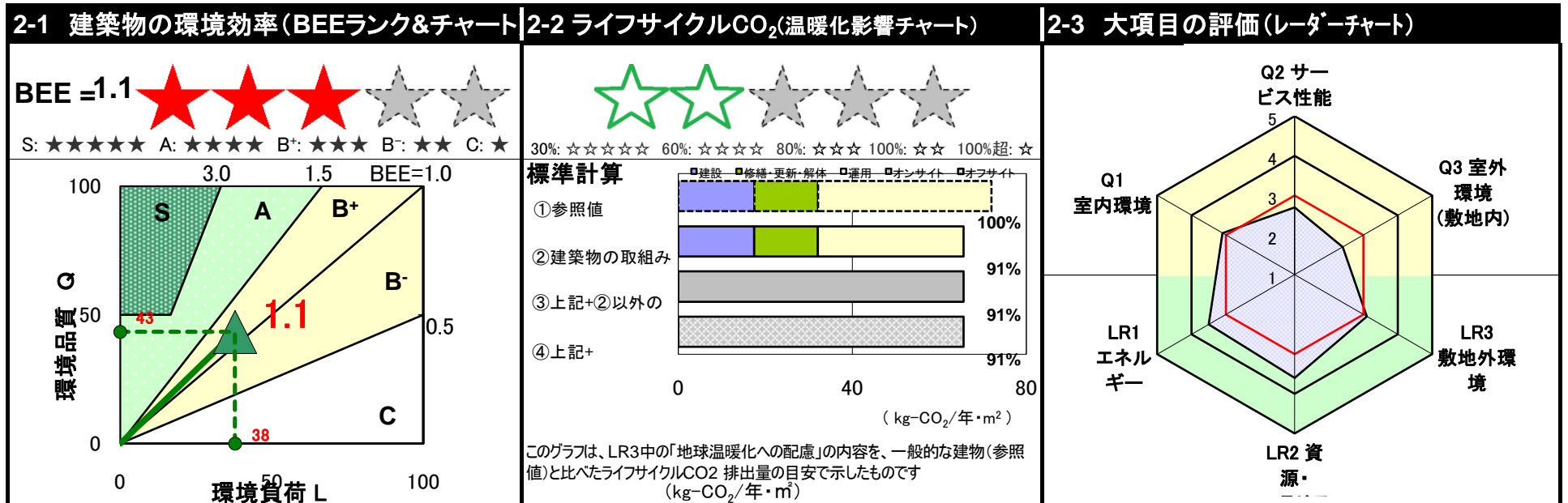
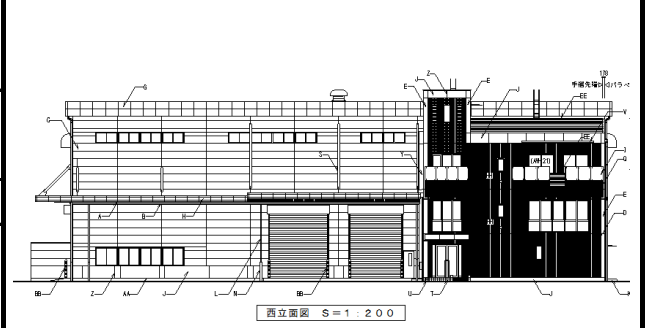
この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの経過措置で使用できます。

CASBEE® 広島 (2010年ver. 1.8)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2013年追加版Ver.2(BP/BEI対応) ■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)KONAN2014新築工事	階数	地上3F
建設地	広島県広島市中区光南六丁目896番	構造	S造
用途地域	都市計画区域市街化区域内、工業	平均居住人員	50人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	3,650時間/年
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年12月 予定	評価の実施日	2014年5月23日
敷地面積	4,595 m ²	作成者	竹野 凌
建築面積	2,987 m ²	確認日	2014年5月30日
延床面積	3,329 m ²	確認者	定森 淳一



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.6	スコア = 2.0	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 適切な照度の設定・庇、ブラインドによる屋光の制御等による室内環境の配慮 / 太陽光発電パネルによる自然エネルギーの利用への配慮 / LED照明の採用による設備システムの高効率化への配慮 / 自動水栓・節水型便器の採用による水資源保護への配慮 / 再生クラッシュラン等のリサイクル材使用による非再生資源の使用量削減への配慮 / 光害抑制への配慮	設計の計画上特段に配慮した事項 / 駐輪場設置による交通負荷抑制への配慮	設計の計画上特段に配慮した事項 汚水・雑排水・給水管に耐用年数の高い配管を使用し、耐用性へ配慮している /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される